

会長就任のご挨拶 と

新体制発足にあたっての決意表明

2014 年 5 月

愛媛県損害保険代理業協会の事業運営につきましては、常日頃より格別のご理解とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先日 5 月 23 日に開催された第 59 期年次総会において役員改選が行われ、会員の皆様のご承認により、引き続き会長の任を担うこととなりました。まだまだ、職務を全うするには至らぬ点多々ございますが、皆様のご協力、ご支援を得て、職務に邁進する所存でございます。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

尚、全役員の一覧表は、こちらのホームページにも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

【環境認識】

日本経済は、安倍内閣の3本目の矢「民間投資を喚起する成長戦略」に期待が寄せられておりますが、海外景気の下振れ、国際情勢の諸問題の影響を受けつつ、消費税増税を乗り越えて徐々に自立的回復への動きが感じられます。地方へも浸透しつつあるのが感じられます。

しかしながら、憲法改正、解釈論議が活発化し、依然として先行き不透明であります。

こういった環境の中、行政の動向は、お客様の多様なニーズに応えるための保険商品やサービスの提供を求めるとともに、必要な情報が簡潔で分かりやすく提供される販売体制の構築を求めてきました。金融審議会保険WGでの論議の結果、保険募集を巡る法体系が抜本的に再構築されることとなり、我々代理店の募集現場も大きな変革を求められる状況になっております。

また、損保各社を巡る収益環境は、運用環境は好転しているものの、保険商品の収益としては厳しい状況が続いております。当然のことながら、我々代理店の事業環境も 厳しさを増しており、代理店の合併、統合や廃業もまだまだ続いております。

【平成 25 年度評価と反省 及び 今後の決意表明】

平成 25 年度は、地域に根差した“リスク管理のプロ”としての存在を高めて行くこ

とが 生き残り戦略 であると考え、そのための資質向上に資する各種セミナーを開催し、ホームページ等を活用した お客様や代協会員の皆様に有益な各種情報を提供して参りました。

また、最重要課題の一つである会員増強は、まず若手を中心とする小規模代理店の加入促進を図りました。昨年度総会において、登録募集人2名以下の代理店の会費値下げをご承認いただき、代理店賠償の加入推進も絡めて、積極的にお声掛けをいたしました。その結果、8店のご入会をいただき、年齢的にも若返りを図ることが出来ました。ただ、合併・廃業等により11店の退会となり、会員数としては3名減の146名となりました。

資質向上のためのセミナー開催は、総会時の 静岡県立大学 経営情報学部 岩崎邦彦教授による「小が大を超えるマーケティングの法則」を初めとして、計7回開催いたしました。

この他にも、代理店経営に必須の代理店賠償に関するセミナーをはじめ、昨年度から新たな取り組みとして、代理店収益の柱とすべく 生命保険商品の実践的研修セミナーを2回に亘り開催いたしました。初めての試みということもあり、各社の時間調整等、今後の改善が必要かと感じましたが、大変密度の濃い内容で お話しして頂き、方向性としては 会員の皆様に役立つものと確信いたしました。また、今回のセミナーを機に、生保各社の皆様との接点が出来たことにより、情報交換など交流の幅も広がり、その後の新聞協賛広告の掲載や賀詞交歓会等へのご出席など、ご協力をいただきました。

今回で2回目となります 社会保険労務士 大西英樹 様(東予支部会員)のセミナーにおきましても、障害年金についての理解が深まり、お客様サービスの向上に繋がりました。

今後は、開催時間・曜日等に工夫を加えて、より参加者の拡大を図りたいと考えております。

社会貢献活動につきましては、各支部の皆様のご協力により 定着しておりますが、新たな取り組みとして考えている「防災・減災」は、代協単独では難しく、他県での実施例を見ても 損保協会様との共催 並びに 地元行政、マスコミ、教育機関との連携が不可欠です。

昨年度は準備情報収集期間となりましたが、今年度の開催を目指し、重点的に取り組んでまいりたいと存じます。

昨年度の取組みとして、損保協会様(愛媛県では 愛媛損保会様)との意見交換会が何年か振りに開催され、今後も定期的な開催となりました。

損害保険大学課程の募集・研修開催についても、初年度ということもあり 手探りでの実施になりました。併せて、日本代協認定保険代理士から損害保険プランナーへの移行にも手間取りましたが、会員対象者全員が移行を完了いたしました。

平成26年6月から開始される損害保険トータルプランナーへの移行にも、引き続き注力して参ります。

愛媛代協といたしましては、今後も会員増強による組織力強化、収益事業のビジネスモデルの構築などと併せて、資質向上のためのセミナー開催と各種情報提供に努めて参ります。

今後も引き続き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。